

「衛星電場データによる地震先行現象検知ワークショップ」の報告

静岡県立大学グローバル地域センター地震予知部門 楠城一嘉

地震予知を目指す幅広い分野の研究の一環として、2018年10月23日「衛星電場データによる地震先行現象検知ワークショップ」を共催しました(主催: 東海大学海洋研究所 地震予知・火山津波研究部門; 会場: 静岡市清水区 東海大学海洋研究所 1号館 1412号室)。衛星電場データを利用した地震先行現象の検知を目指す研究の最近動向について、情報共有を図ることが、企画の趣旨です。当日は、東海大、東京学芸大、民間企業、静岡県立大の研究者・実務者等の参加がありました。

以下に示すプログラムに沿って話題提供があり、様々な視点から活発な意見交換をしました。その結果、世界と日本の研究の動向を整理して理解でき、また、各研究者・実務者の研究の成果と課題を知ることができたので、本ワークショップは有意義ものでした。

地震予知部門は、最新科学技術の知見の習得を目指すワークショップなどを随時企画し、研究機関の研究者だけではなく、民間企業の実務者との連携の輪も広げていく予定です。

衛星電場データによる地震先行現象検知ワークショップ

2018年10月23日(火) 13:30-17:30 東海大学海洋研究所 清水キャンパス1号館4階 1412号室

主催: 東海大学海洋研究所 地震予知・火山津波研究部門

共催: 静岡県立大学グローバル地域センター 地震予知部門

はじめに 織原義明 (東海大学)

長尾年恭 (東海大学) 諸外国の地震先行現象検知超小型衛星の紹介

鴨川仁（東京学芸大学・東海大学） DEMETER の電場データを用いた先行現象解析の報告

鴨川仁（東京学芸大学）・金井龍一（英国 University College London） DEMETER 電場データを用いた関数主成分解析による先行現象変動の抽出

櫻田哲生（櫻田商会） 衛星電場データを用いた先行現象解析ツールの紹介

楠城一嘉（静岡県立大） 地震学からみた衛星観測データの活用について

総合討論 長尾年恭（東海大学）、楠城一嘉（静岡県立大学）

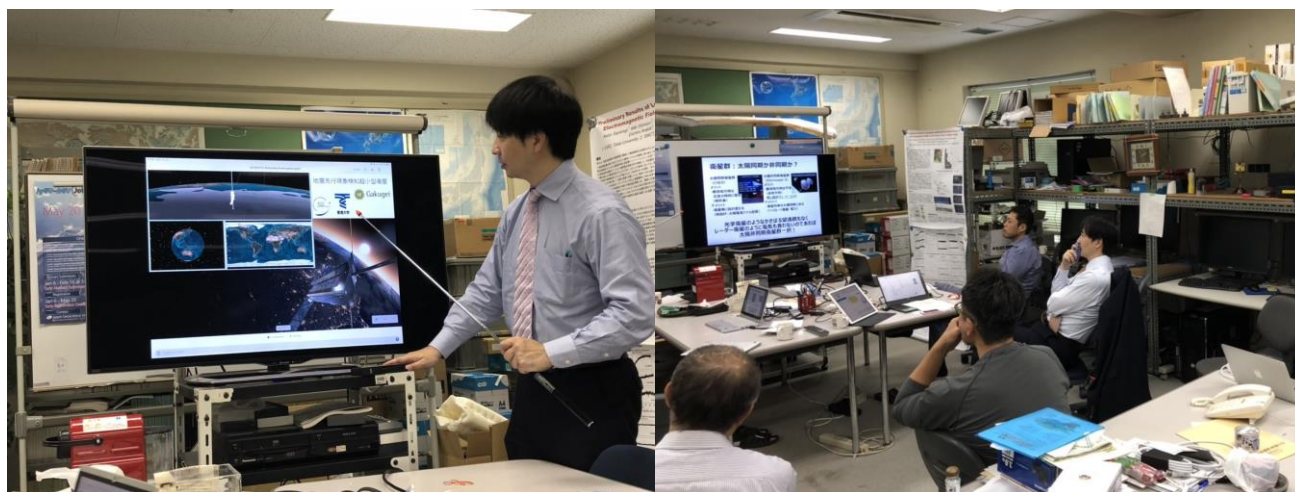


図1 講演風景